唐沢農機サービス、9月1日開催の全社会議を一般公開

「すべての農機をネット通販に変える！」をミッションに掲げ、農業機械のマーケットプレイス「ノウキナビ」を運営する株式会社唐沢農機サービス（所在地：長野県東御市、代表取締役：唐澤健之）は、2023年9月1日（金）
14時00分に期末恒例の全社会議を開催いたします。全社会議では、各事業の業績に加え、海外事業の進捗や来期以降の展望を発表いたします。

▼事業部門ごとの実績と次期以降の計画を公表
唐沢農機サービスは、主要事業として、農機具の販売・修理・再生事業など、農機具に関わる様々なサポートを行う農業機械のマーケットプレイス「ノウキナビ」を運営するとともに、顧客向けウェブサイトの構築や運用コンサルティングを行うインターネット事業「ビーズクリエイト」、中古自動車販売事業など多岐にわたる事業を展開しております。
全社会議では、各事業の今期実績と次期以降の計画を詳細にお知らせいたします。

▼一般公開
今回の全社会議の一般公開は、唐沢農機サービスの事業に対する透明性と信頼性を高めることを目的として開催しております。2022年11月 に国道沿いに本社を移転、2023年3月
には中古自動車販売事業を開始するなど積極的な事業拡大を行い、多様なお客様のニーズに応えるための新たな取り組みを推進してまいりました。
全社会議を通じて、社内の取り組みや成果を広く社外の皆様に公開することによって、皆様からの弊社事業へのご理解とご信頼を深めていただくとともに、さらなるパートナーシップの構築に邁進いたします。

開催概要

日時 2023年9月1日(金) 14:00開始（13:40開場）
場所 上田市交流文化芸術センター（サントミューゼ）小ホール
全社会議の詳細、ご参加・ご参集希望者の応募は、下記連絡先まで。

担当：PR広報グループ 都竹
電話： 0268-62-5262

メールアドレス： pr@karasawanouki.co.jp
※応募者多数の場合は抽選とさせていただきます。

【株式会社唐沢農機サービスについて】
株式会社唐沢農機サービスでは、約3,800億円の農業機械市場のEC化（電子商取引）を促進することで農業機械や必要なサービスが誰でもインターネット上で購入・選択できる世界を創るため、「すべての農機をネット通販に変える！」というミッション達成に向け農業機械業界の新たな流通を生み出すことに挑戦している。
農業機械修理業を事業化し平成4年創業。農業機械の販売・修理・再生を主要事業とする一方、ウェブサイト制作、マーケティング、コンサルティングなどを行うインターネット事業を運営。また、全国300軒超の農業機械販売店が加盟し、累計取引額が18億円を超える農業機械のマーケットプレイス「ノウキナビ」を運営。農業×ITによる先駆的農業関連ビジネスを展開している。
2021年2月
には、八十二銀行、八十二キャピタル株式会社、群馬銀行、SMBCグループを始めとする複数の金融機関から、第三者割当増資、融資契約を含む1.9億円の資金調達を実施、企業成長速度をさらに加速している。

商号　：株式会社唐沢農機サービス
代表取締役社長：唐澤 健之
本社住所　：〒389-0518 長野県東御市本海野1642
事業内容　：農業機械のマーケットプレイス“ノウキナビ”事業
対面での農業機械販売・修理・レンタル事業
ウェブサイト制作/ウェブコンサルティング事業
株式会社唐沢農機サービス公式サイト　：https://www.karasawanouki.co.jp/
農業機械のマーケットプレイス ”ノウキナビ”　：https://www.noukinavi.com/
ウェブコンサルティング事業 ”ビーズクリエイト”　：https://www.bscre8.com/

Generated by ぷれりりプレスリリース
https://www.prerele.com